HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	公開シンポジウム「サハリンの言語世界」プログラム
Description	北大文学研究科北方研究教育センター公開シンポジウム「サハリンの言語世界」. 平成20年9月6日. 札幌市
Relation	津曲敏郎編 = Toshiro Tsumagari ed.
Citation	サハリンの言語世界 : 北大文学研究科公開シンポジウム報告書, BA89310329, iii-iii
Issue Date	2009-03-08
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/38292
Type	other
File Information	00-2_program.pdf

Hokkaido University Collection of Scholarly and Academic Papers : HUSCAP

公開シンポジウム「サハリンの言語世界」プログラム

日　時：2008年 9月 6日（土）10：00〜17：20
会　場：北海道大学 人文・社会科学総合教育研究棟 W202教室
主　催：北大文学研究科北方研究教育センター
後　援：北大アイヌ・先住民研究センター

◈ 第１セッション ◈

津曲　敏郎　　サハリンの言語世界：単語借用から見る
山田　祥子　　ウイルタ語北方言調査の課題と展望
朝日　祥之　　ウイルタ語・ニブフ語話者の日本語樺太方言に見られる特徴
笹倉いる美／篠原智花　　道立北方民族博物館所蔵の服部健博士旧蔵資料について

◈ 第２セッション ◈

佐藤　知己　　アイヌ語の条件表現について
高橋　靖以　　アイヌ語サハリン方言の証拠性表現
中川　　裕　　アイヌ語の接頭辞度
村崎　恭子　　樺太アイヌ語の数詞について

◈ 第３セッション ◈

白石　英才　　ニヴフ語における CVCVC 語形と CVCC 語形の交替について
丹菊　逸治　　ヴラディーミル・サンギ氏録音による
　　1970 年代のニヴフ語音声資料について
金子　　亨　　ニヴフ語抱合再論
A. ペヴノフ　　ロシア･日本の共同によるウイルタ語･ニヴフ語の記録と研究